

# 産業保健実地相談申込書

年 月 日

福島産業保健総合支援センターの産業保健相談員による実地相談を申込みします。

事業者職氏名

福島産業保健総合支援センター 殿

事業場名		労働者数	男 女 計	名 名 名
所在地		TEL		
		FAX		
担当者 氏名		産業医 氏名		
相談内容・要望				
実地相談 希望月日	第一希望 月 日頃	第二希望 月 日頃		

※ 作業環境管理や作業管理等について、事業場の具体的な状況に応じた専門的な支援が必要な場合に、日程調整の上、産業保健相談員（労働衛生コンサルタントなど）が事業場を訪問し、産業保健スタッフ等からの相談に対応し、必要な助言を行います。

※ なお、交通費を含めて助言のための費用はかかりません。

※ 助言の内容については、何らかの措置を強制するものではありません。

※ お申し込みは、FAX（024-526-0528）で受け付けさせていただいています。ご不明な点は福島産業保健総合支援センター（TEL024-526-0526）にお問い合わせください。

## 「相談内容・要望」の記載例

1. 業務の局所排気装置の必要な能力等に関する助言（制御風速の確保、定期自主検査の方法）
2. 労基署から是正勧告され、必要な補修・改善について相談したい。（○業務局所排気装置について十分な吸引能力を保持するため）
3. ○○業務について、局所排気装置を設置しなければならない。（労基署から「設置していない」の指導あり、設置届に関する助言依頼）
4. 騒音低減対策と適切な騒音計による測定方法について助言してほしい。
5. 粉じん測定で第2管理区分、第3管理区分となった作業場あり、産業医から改善手法について指導してもらおうと言われたのでお願いしたい。
6. ○○工程で身体に発疹や目・喉・鼻の違和感を訴える者あり。化学物質の影響を考え、局排の改善を進めている。現地を確認の上、指導して欲しい。
7. 衛生管理者であるが、健康診断結果の活かし方（結果の見方、効果的な受診勧奨）がわからない。また、作業と健康の関係について従業員に講話をお願いしたい。
8. 工場内作業における熱中症リスク低減対策について助言いただきたい。
9. 安全衛生委員会が毎月実施されていないと労基署の指導を受けた。委員会の事務局ではあるが議題に困っている。運営方法について教えてほしい。
10. 受動喫煙対策として喫煙室を設置したい。助言をお願いしたい。